第20回田原市市民協働まちづくり会議 議事録要旨

1 =	日時	平成27年6月30日(火)午後6時~7時55分
2 場	易所	田原市役所南庁舎6階 600会議室
3 出	出席者	【委員】
		冨田育男(副会長)、伊藤伸浩、藤城充章、酒井修、山本かすみ、安田幸
		雄、髙瀬与志彦、中村匡
		(欠席者:鈴木誠(会長)、本多智映子)
		【事務局】
		鈴木市民協働課長、彦坂副主幹、仲井主事補
4 諱	義事録署名者	中村匡、伊藤伸浩
5 会	会議事項	報告事項
		(1) 市民協働まちづくりの推進体制について
		(2) 田原市の市民協働まちづくり方針について
		(3) 市の機関の取り組みについて
		(4) 平成27年度市民協働事業について
		意見交換
		(1) 田原市市民提案型委託事業【自由テーマ型】について
		(2) 市民活動団体登録制度の導入について

報告事項

(1) 市民協働まちづくりの推進体制について

○事務局:資料1-1、資料1-2について説明

≪説明の要旨≫

市民協働の基礎となる「田原市市民協働まちづくり条例」について説明。合併時の新市建設計画には「市民参加・協働型自治の推進への取り組み」が位置づけられた。田原市総合計画策定時に設置された「まちづくり市民懇談会」、「田原市まちづくり推進条例検討会議」を経て、平成20年3月26日に条例が制定された。

市民協働事業の展開イメージ図は、左側「市民公益活動の領域」と右側「行政活動の領域」で構成されており、市民でできることは市民で、市民ができないことは行政で、と相互補完の役割を担っていることが表現されている。

(2) 田原市の市民協働まちづくり方針について

○事務局:資料2について説明

≪説明の要旨≫

「田原市の市民協働まちづくり方針」についてまとめたポケット版資料。

市民活動支援センターの開設時間を変更。平日は午後1時から6時まで、休日は正午から午後5時とした。

5月15日から市民活動支援センターの公式フェイスブックをスタートさせた。

(3) 市の機関の取り組みについて

○中村委員:資料3について説明

≪説明の要旨≫

「田原市の市民協働まちづくり方針」の第4章の市民協働の6つの指針のうち、「指針その2 行政参加・協働の推進」「指針その4 市民公益活動の支援」「指針その5 地域コミュニティ活動の振興に関する実績」について説明。

(4) 平成27年度市民協働事業について

○事務局:資料4-1~資料8-2について説明

≪説明の要旨≫

昨年度に発行した市民活動情報誌「市民活動だより」第20号、第21号を配付した。市民活動団体の活動紹介が主で、第21号には本年度の市民活動支援制度の補助金メニューを掲載。

意見交換

(1) 田原市市民提案型委託事業【自由テーマ型】について

○事務局:資料9について説明

(2) 市民活動団体登録制度の導入について

○事務局:資料10について説明

≪説明の要旨≫

団体活動の状況を把握し、情報提供や情報交換をより一層充実させることが目的。団体同士のネットワーク形成、団体の育成支援を図るとともに、団体の得意分野を活かし、市との協働事業への参画につながることが期待できる。

市民活動団体登録制度の導入が、市民活動の効果的な支援につながるように進めていく。

午後7時55分閉会